



金澤北ロータリークラブ



「あしたくる風」 高さ 56cm

明日に向かって、夢や希望に思いを馳せ、
心が純粋で素直な少女にこれからどんな風が吹くんだろう、、、
そんな前向きな心情を表現してみました。

日展評議員 銭亀 賢治

国際ロータリー第2610地区 ガバナー公式訪問



2006年～2007年度
RI第2610地区ガバナー 荒井 公夫
(高岡西RC)

講 話 (2)

会員増強についてガバナー補佐さんからの報告に依れば1名の純増を考えているとの事ですが、昨年度の菊地年度では純増各クラブ1人、地区65人増という事で、一番ピークの1998年3357人。これがずっと右肩下りで、今年の6月末で2919人。これは会社の実績だと大変な事ですが地区としても大変な事があります。

奉仕活動をして行く上でも数は力という点もありますので派手な会員増強は無理としてもせめて現状維持プラス1名が実施出来ればと考えております。

会員増強の英語、メンバーズシップにもデベロップメントにも二つ言い方があると思います。メンバーズシップは数の事を指す訳ですが同時に会員資質という事も意味すると思っています。デベロップメントというのは発展という意味に使っていますがそのまま増強でありもう一つは向上・改良の意味で解釈すべきだろうと思います。

今年度地区の会員増強委員会が苦心の末、今までと違った切口でやるじゃないかと、14才の中学生に職場体験・職業体験をさせよう。これは己に石川県教育委員会では「わくわく体験授業」というのをやっています。富山県では「14才の挑戦」というタイトルで教育委員会が主催してやっています。富山県の

場合、経済同友会もこれに呼応している部分もありますが、これが会員増強と関係あるのか、これは14才の少年少女に職場体験をさせる事自体ではなくて、職場体験出来る職場・企業を紹介しデータベース化しよう。それを地区内のクラブ会員全部でやろうよ、との機会を作るチャンスを与える・知らせる。そういう事業を展開しよう、広く地域社会に知ってもらおうという考え方、その事に依ってロータリーやロータリアンを意識してもらおう。ロータリークラブの事業を知ってもらう事に依って将来会員増強に繋がるかも知れない。それに14才の少年少女の親が丁度ロータリー年令でもある。家庭内の話題の中でロータリーの良さに関心を持ってもらえればと、大変遠大な事ですけれど、そういった切口で速効性はないかも知れないが、今力を入れてやっているのです。この事自体を通して会員資質の向上にも繋げたい。或る意味では退会防止にもつながるかも知れないという趣旨でして。

貴クラブにおきましてもその点をご理解・ご協力いただければ有難いと思っております。頂戴しました奉仕活動計画書(当クラブ要覧)には創立以来のRIテーマの一覧表がありまして拝見しましたが、今年度は簡潔な部類で或る意味では実行し易いRIテーマだと思います。

貴クラブの奉仕活動の歴史を見ていますと今更、“率先しよう”といはれなくなつて、ずっと昔から率先して素晴らしい奉仕活動をしているよとおっしゃるかも知れませんが、親睦と奉仕を通して明るい未来をもちたす為、もう一回このテーマを噛みしめていただくようお願いしたいと思います。

ロータリアンである私達、職場でも地域社会でも家庭でも、大変忙しい毎日ですが、多様性という事も、もう一度再確認の上、地域社会に国際社会に奉仕の輪を広げていきたいと思ひます。

貴クラブの益々のご発展と会員の皆様方のご健勝・ご多幸を心からお祈り致しまして結びとさせていただきます。

浅野川クリーンキャンペーン 「ゴミひろいと川遊び鮎のつかみ取り」

環境保全委員長 中村 實博

さる8月27日(日)、浅野川沿い医王の杜公園において浅野川クリーンキャンペーンが行われました。朝7時半より受付、8時より開会式、当クラブの米澤(眞)会長の挨拶の後、主催団体のKFC代表青山氏より注意事項の説明があり、「どんなゴミが、どうしてここに落ちているのかを考えてひらいましょう」との呼びかけのもと、8時過ぎから9時半まで若松橋～学童橋周辺のゴミひろいを行いました。強い日差しの中、時折涼風が吹く

気持ちの良い天気のもとで、親子が一緒になってゴミを拾う姿は、すがすがしい風を心に吹きこんできました。今回は、親子合わせて過去最高の350名の人たちが、参加しました。クラブ会員もいっしょになって、ゴミをひらいましたが、最近はゴミの量が以前と比べて随分と減ってきているそうです。

10時に鮎を乗せたトラックが到着、いよいよ、お楽しみの鮎のつかみ取り開始です。大人達のバケツリレーで鮎を放流、年少の子供たちから順に川に飛び込みます。親も子も真剣そのもの、会員もいっしょになって応援し、楽しい声がこだまします。

11時過ぎからは、鮎の塩焼き、めった汁、漬物、アイスクリームが振舞われ、楽しい食事をいただきました。

この行事も今回で21回目を向かえるようですが、ボランティアの人達の働きには頭が下がります。当クラブも、単なる参加型からもう一歩突っ込んだ活動を模索すべき時期なのではないかと、考えさせられた一日でした。

最後に、会長・幹事をはじめ、会員とその家族の方々に多数参加して頂き、誠にありがとうございました。また、委員の方々ご苦労様でした。

【参加者】

米澤(眞)、松田夫婦(孫2名)、大村、乙村、渡邊、錢亀(孫2名)、濱井、澤田、桜田、高島、横井、吉井、佐賀、小泉、本多、滝川、南、川口、中村(實)、広沢(敬称略)

～ 表紙作品 ～

略 歴 彫刻 錢亀賢治

1938年 加賀市大聖寺に生まれる
金沢美術工芸短期大学 彫刻科選科卒業
1973年 日展 初入選
日展 特選 2回
日展 審査員 3回
2002年 日展 評議員になる

受 彰
2002年 石川県文化功労賞 受賞
2002年 北國文化賞 受賞

役 歴
日展 評議員
日本彫刻会 運営委員
北陸日彫会 事務局長
石川県美術文化協会 理事

— ゴミひろいと川遊び鮎のつかみ取り —



米澤(眞)会長・青山幸司氏



バケツリレー



鮎のつかみ取り



鮎の塩焼き



理事 会 報 告

8月24日(木) 出席者17名

◆ 審議事項

- ①納涼夜間例会決算書報告
- ②浅野川クリーンキャンペーンの件
8月27日(日) 午前7時30分集合

◆ 各委員会報告

- ・国際奉仕委員会(澤田会員)
前年度、書き損じ葉書によるラオスCLC寄付額は、第2610地区において最高額の100,828円でした。皆様のご協力に感謝いたします。
- ・友好(飯田会員)・親睦(桜田会員)委員会
10月19～20日の京都友好訪問には、多数のご参加をお願い致します。

◆ その他

第1593回例会

8月24日(木) 晴れ 12:30～13:30 松魚亭

1. 講 話

石川県児童文化協会 副会長 三富正美氏
「御仏前ものがたり」

2. 出 欠

出席 40名 欠席 27名
出席率 60.60% ビジター 3名

3. 来訪者(敬称略)

金 沢RC 蚊谷八郎
金沢西RC 辻 卓 川口征弘

4. 幹事報告

・例会終了後、理事会開催。

ニコニコボックス

米澤(眞)君、松田君

今日は三富先生のお話を頂きます。宜しくお願い申し上げます。

高島君 ゲストに三富さんをお迎えして。

的場君 10月10日より、自動車の金沢ナンバーの登録が開始されます。ナンバー変更の手続きはお近くの行政書士にお願いします。

合計5,000円(累計247,000円)

8月クラブ日誌

3日(木) 納涼夜間例会 国際ホテルにて
10日(木) ガバナー公式訪問 松魚亭にて
24日(木) 8月定例理事会 松魚亭にて
27日(日) 浅野川クリーンキャンペーン

第85回ゴルフコンペ成績

平成18年8月26日(土) 能登カントリークラブ

	O	I	G	H	N
優勝 中村實博	44	42	86	15	71
準優勝 渡邊 聰	50	52	102	29	73
第3位 松本範夫	44	45	89	15	74
第4位 小泉幸雄	49	51	100	22	78
第5位 山上公介	45	40	85	7	78
B B 佃 一成					
ドラコン 山上、小泉					
ニアピン 山上、松本、水巻、高岡					
第3ニアピン 水巻、中村					

◎ニコボックス協賛会社

佃食品(株)、(株)米澤茶店、(株)カタニ産業、(株)中田屋、(株)俵屋、NTTコミュニケーションズ(株)、日光商事(株)

講 話 予 定

9月14日(木)

演題：紙芝居

講師 三富 正美氏

9月21日(木)

演題：蕎麦の根はなぜ赤い

講師 福田 信一氏



会 長：米澤 眞二 S A A：山上 公介
会長エレクト：小間井宏尚 会 計：勝田 浩之
副 会 長：磯野 洋明 広報委員長：乙村 舜吉
幹 事：松田 忠秋 会 員 数：67名
副 幹 事：中田 龍一 クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30～13:30
例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882
E-mail:k-kitarc@aqua.hokuriku.ne.jp